

令和4年度 主な子ども子育て関連事業(新規・拡充等)

資料 4

担当課	事業名	実施期間等	事業費 (橋本市予算又は決算額)	内 容
1	子ども課 子ども医療扶助費 (対象年齢を高校生まで拡充)	平成23年度～	95,311千円	<p>小学校就学から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者を持つ保護者等に対し、保険診療の治療費を助成する事業。 小学生は平成23年1月診療分から、中学生は平成27年4月診療分から、高校生年齢は令和4年10月診療分から助成対象となりました。</p> 
2	子ども課 養育費確保支援事業	令和4年度～	400千円	<p>令和4年度よりひとり親家庭の経済的な基盤の確保を目的として、養育費等の取り決め促進や、取り決めのある養育費の履行確保を目的とする公正証書等作成費用、養育費保証契約締結、養育費強制執行費用の一部を助成します。</p>
3	子ども課 柱本幼稚園の閉園 (紀見子ども園整備計画)	令和4年度	0千円	<p>紀見子ども園整備計画(令和7年4月開園予定)に伴い、令和5年3月末をもって閉園となります。昭和23年12月に旧園舎で開園し、昭和63年3月に紀見ヶ丘に移転、75年間で延べ2057名が卒園予定。</p>  
4	子ども課 アレルギー等対応支援保育事業	令和4年度～	7,800千円	<p>令和4年度より、市内の子ども園等でアレルギーを有する子どもを受け入れた場合、アレルギー対応保育士等を雇用するための支援を行います。</p>  

	担当課	事業名	実施期間等	事業費 (橋本市予算又は決算額)	内 容
5	こども課	第3期三石保育園指定管理者選定	令和4年度	47千円	公設民営三石保育園の第3期指定管理者を公募し、選定委員会(書類審査、現地視察、プレゼン)を開催した。選定委員会の審査により、現指定管理者の社会福祉法人萬年青友の会が指定管理候補者として選定され、12月議会定例会において指定管理者として審議され決定しました。
6	家庭教育支援室	ヤングケアラー相談窓口の開設	令和4年度～	0千円	令和5年1月より、家庭教育支援室に橋本市ヤングケアラー相談窓口を開設しました。  橋本市ヤングケアラー相談窓口LINE二次元コード
7	教育総務課	放課後子ども環境整備事業(令和4年度開設)	令和3年度	1,000千円	共働き世帯の増加に伴う児童の放課後の居場所づくりのため、垂井区コミュニティセンターの一部(旧隅田幼稚園)を改装し、隅田小学校内の一部教室にあった隅田第3学童保育所を拡充・移設しました。 
8	まちづくり課	中下ちびっ子広場移設事業	令和3年度	2,864千円	中下ちびっ子広場が移設され、令和4年5月8日にオープニングセレモニーが開催されました。 